| 学校番号 | ２１２ |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | （学）日本史演習 | 単位数 | ４単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 『詳説日本史』（山川出版社） | | | | | | |
| 副教材等 | 新課程４ステージ演習ノート日本史（数研出版）<br>新詳日本史（浜島書店） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

３年次の日本史演習の授業では、探究的な学習や演習を行います。
歴史の学習は、人名や歴史用語の暗記ではありません。日本史演習では歴史総合で学んだ近現代の分野を取り上げ、様々な歴史の諸事象について、「社会的な事象の歴史的な見方・考え方」を働かせ考察したり、歴史に見られる諸課題について、複数の立場や意見を踏まえて構想したりすることで、日本社会の歴史や、現代日本のありようについての理解を一層深めることを目指します。
３年生は受験を目前に控えており、日本史の細かな事項の暗記に精を出しがちですが、受験のための勉強をするという意味でも「社会的な事象の歴史的な見方・考え方」を働かせながら、資料を読み解き、幅広い視野で歴史の流れをとらえていくことが重要です。この事象がいつ起きたのか、どういう事象なのか、というだけでなく、なぜそれが起きたのか、その事象が当時の社会に与えた影響は何だったのか、まで考察できるように学習に取り組みましょう。
積極的に授業に参加してください。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
歴史総合や日本史探究で得た知識や技能を用いて、テーマに即して歴史的現象を見直し、考察する技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
歴史事象を考える資料を適切に吟味したうえで、その原因や影響などを幅広く考察し、それを簡潔・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
豊富で正確な情報に基づいて考察しようとする姿勢、時代背景を的確に創造する姿勢を身につける。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。 | 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。 | 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される公民としての自覚、自国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 幕末から立憲国家の成立まで | 開国と幕末の動乱から立憲国家の成立までを俯瞰し、演習を行いながら理解を深める。 | a:歴史的事象について、その背景や因果関係を理解し、資料から歴史にかかわる情報を収集して読み取る技術を身に着けている。<br>b:日本史の知識を活用して諸事象について多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c:日本史を学習するにあたって、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、演習を通して、自らの学習を調整しようとしている。 | 定期考査、レポート課題 | 定期考査、レポート課題 | レポート課題、振り返りシート |
| 2学期 | 日清・日露戦争と国際関係から第二次世界大戦まで | 日清・日露戦争から第二次世界大戦終結までを俯瞰し、演習を行いながら理解を深める。 | a:歴史的事象について、その背景や因果関係を理解し、資料から歴史にかかわる情報を収集して読み取る技術を身に着けている。<br>b:日本史の知識を活用して諸事象について多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c:日本史を学習するにあたって、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、演習を通して、自らの学習を調整しようとしている。 | 定期考査、レポート課題 | 定期考査、レポート課題 | レポート課題、振り返りシート |
| 3学期 | 占領下の日本から激動する世界と日本まで | 占領下の日本から激動する世界と日本までを俯瞰し、演習を行いながら理解を深める。 | a:歴史的事象について、その背景や因果関係を理解し、資料から歴史にかかわる情報を収集して読み取る技術を身に着けている。<br>b:日本史の知識を活用して諸事象について多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c:日本史を学習するにあたって、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、演習を通して、自らの学習を調整しようとしている。 | レポート課題 | レポート課題 | レポート課題、振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度